

# 産業労働部 令和5年度予算案のポイント

## 基本方針

「次期県総合5か年計画」、「県産業振興プラン」に基づき、「創造的で強靱な産業」を育てるため、クロスイノベーションによる成長産業・次世代産業への参入促進、起業・スタートアップの活性化、持続可能な経営への転換などに取り組みます。さらには、「世界に伍する産業」の創出・振興を目指し、マーケティングやブランド力の強化、世界的な潮流であるDX、GX等を重点支援するとともに、リスキリングの充実等による産業人材の育成・確保に注力し、地域経済の成長、発展をより確かなものとします。

## 重点事項

### 1 地球環境の保全

- 県内企業のゼロカーボンの取組を加速させるため、ゼロカーボン関連技術等の開発による「プロダクトイノベーション」の推進や、LCA（Life Cycle Assessment）の観点から製品ライフサイクル全体のカーボン排出量削減を支援するなどの「プロセスイノベーション」を推進し、グローバルメーカーに選ばれる「環境対応型企业」への転換を促進します。

### 2 産業の生産性と県民所得向上

- 産学官によるイノベーションエコシステムを構築し、DX、GX、LXを「稼ぐ力」の向上の原動力と捉え、産業振興プランのプロジェクト等による支援を通じて県内企業の新事業展開を促進します。
  - ・ 世界的なEVシフトの潮流を踏まえ、県内製造業による関連部品の開発と海外への販路拡大を支援することにより、グローバルサプライチェーンへの参入を促進するとともに、新たなEV関連産業を創出し、「EV関連産業クラスター」の形成につなげます。
  - ・ コロナ禍等で注目が高まる遠隔医療のための機器や電動化に対応した航空機システムなど、成長産業分野における超精密加工技術を活かした技術・製品開発や、海外大手メーカーへの売込などのグローバル展開等を支援し、世界で稼げる・世界で通用する企業の集積形成を図ります。
  - ・ 産学官が連携してIT人材・IT企業の集積を目指す「信州ITバレー構想」の実現を加速するため、高付加価値型への転換を目指し、民間企業・大学等が連携し、全産業のDX推進や高度IT人材の確保などの取組を行うプロジェクト共創ネットワークの活動や、IT事業者とユーザー企業とのビジネスマッチングを支援します。
  - ・ 健康志向や安全性など世界基準に適合したサステナブルな商品開発への転換支援、サーキュラーフードビジネスの促進、グローバルな「NAGANOの食」ブランド化支援を通して、フードテックによる県産食品の海外展開を図ります。
- コロナ禍の長期化と価格高騰の影響を受けている中小企業者向けの資金を継続し経営の下支えを行うとともに、信州創生推進資金（事業展開向け）の利率が3年間実質ゼロとなるよう利子補給を行うなど、中小企業の事業転換・新分野進出を支援します。
- 原油・原材料価格の高騰に直面する県内中小企業のエネルギーコストの削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の導入に要する経費を助成するとともに、エネルギーコスト削減促進ツールを開発し、普及を図ります。
- 「信州ブランド」の価値を国内外に広め、更なる信州ファンの獲得につなげるため、ブランド発信指針・手法の作成及びブランド訴求に資するコンテンツを民間等と共有し、活用するためのプラットフォーム構築を行います。
- 県内へのU I Jターンや移住を促進するため、長野県に移住して県内企業に就業した場合やテレワーカーとして移住した場合など、一定の要件に該当する移住者に対する経費の助成において、子どもへの加算額を一人当たり30万円から最大100万円に増額します。

### 3 環境再生的で分配的な経済の実現

- 県内製品の消費拡大や適正な地域内経済循環に向けた意識の醸成、行動変容を促すため、スーパー・大学生等と連携した全县統一キャンペーンや関係者による懇話会の開催など「しあわせバイ信州運動」を展開するとともに、「デジタル地域通貨」について、導入効果や普及方策等を研究します。

### 4 地域に根差した産業の活性化

- 匠の技と心が息づく伝統的工芸品産業を未来につなげるため、後継者確保・販路開拓を支援するとともに、リブランディングや県内企業等との連携による新規ビジネス創出等、新たな価値の創造を支援し、産地の活性化を図ります。また、信州地酒の振興に向け、地域を周遊するイベントを開催するとともに、新規参入者や若手醸造家等の技術向上支援により、信州地酒の価値向上を促進します。
- 女性の起業を増やすため、女性専用の相談窓口を開設し、情報発信を強化するとともに、コミュニティづくりを支援します。
- 新たに地域創業応援プラットフォーム会議を開催し、地域の起業家の掘り起こしや女性起業家支援、学生等への起業家教育等を行う「地域エコシステム」の構築を目指します。

### 5 住む人も訪れる人も快適な空間の創出

- 市町村と連携したエキスポや NAGANO サロンの開催により、県内 IT 企業と世界的に活躍する県外企業経営者等の交流を図り、新たなサービスやビジネス等が創出されている状況を全国に PR し、首都圏等からの更なる呼び込みを推進します。
- リニア中央新幹線の開業の機会を捉え、つながり人口の創出と若者が定着する魅力ある地域づくりを推進するため、市町村・地域住民や県内外の企業との共創により、IT 企業の集積を促進します。

### 6 働き方改革を推進し、就労支援を強化

- 柔軟で多様な働き方が期待できるデジタル分野での就労を支援するため、正社員就職を目指す若者や、育児・介護等との両立を希望する女性など、個々の求職者のニーズに応じたリスクリングの機会を提供します。
- 人口減少時代に若者の県内就職と定着を促進するため、県内企業の働き方改革と従業員への支援制度の充実等により、誰もが働きやすく若者から「選ばれる」企業を増やすことを目的に、男性従業員の育児休業取得促進の啓発に取り組むとともに、奨学金返還支援制度を設ける県内企業へ新たに支援を行います。
- 女性や若者、障がい者等の就労を総合的にサポートするため、現行の女性・障がい者等就業支援デスクを拡充して「地域就労支援センター」を設置し、就業に関する悩み等に寄り添った伴走型支援を実施します。

### 7 価格高騰対策の継続

- 原油・原材料価格の高騰に直面する県内中小企業のエネルギーコストの削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の導入に要する経費を助成するとともに、エネルギーコスト削減促進ツールを開発し、普及を図ります。【再掲】
- コロナ禍の長期化と価格高騰の影響を受けている中小企業者向けの資金を継続し経営の下支えを行うとともに、信州創生推進資金（事業展開向け）の利率が3年間実質ゼロとなるよう利子補給を行うなど、中小企業の事業転換・新分野進出を支援します。【再掲】